

さこんやま暮らしを育む

私たちが風景をつくり、その風景が左近山をつくる

ちいさいころ

目に映る物すべてがキラキラしていて

公園のど真ん中にある特等席みたいなプールも

気が付くとカラフルになった植物を見つけるのも、なぜだかワクワクした

“やってみたくいことだらけ”に溢れていた

いまの自分だっておなじ

爽やかな休日の朝は採れたての野菜で朝ごはんを作ってみたり、

寒く澄んだ夜には星空もお酒も暖も囃みしめたい

“やってみたくいことだらけ”にいまも溢れている

そんな中、出会ったサコモビ。

豊かな環境の左近山団地の中で、

お気に入りのグッズを抱え、

お気に入りの居場所を見つけ、

好きなことを好きなだけやってみた

左近山団地を見る目が、少し変わった気がする

1 いま左近山に住んでいる人



現在の左近山には様々な背景を持ったたくさんの人が住んでいる。毎朝学校に通う子どもたち、趣味で仲間たちとクラブ活動を行う人、近くで畑をやっている人、住棟前の花壇でガーデニングをする人。そこには人がふるまう風景の芽がある。私たちは、そうした人たちが思っている、「やってみたくい」という思いを形にしたい。

2 いま左近山にある風景



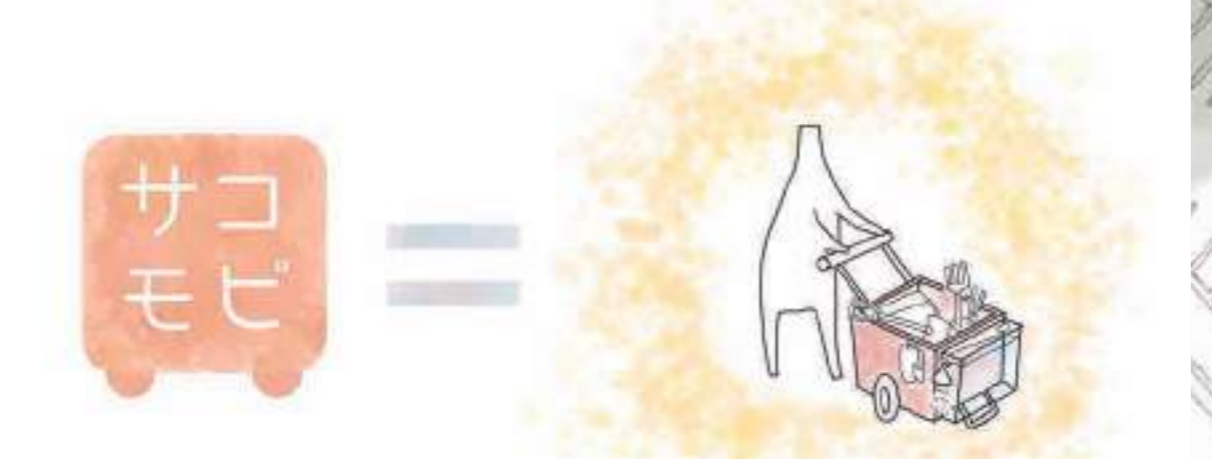
長い月日のなかで立派に育ったたくさんの木々、前庭の広い芝生、豊かな地形を生かした公園、道の脇に綺麗に咲く花々。それらが伝えてくれるのは豊かな自然環境だけでなく左近山の環境を維持しているという人々の営みでもある。これらは団地の貴重な資産であり、残していきたいと思える風景だと考えた。

3 団地とひとをつなぐきっかけ



団地のひととひとが、好きな時に好きなところで自分の「やってみたくい」が出来るようになるために、私たちはサコモビを提案する。サコモビは自分の「やってみたくい」を叶える「きっかけ」そして団地がもともと持っていた魅力の発見や、それを活かすために自分から何が出来るかを考える「きっかけ」をつくる事が出来る。

4 “サコモビ”とは「自分で作れる小さなモビリティ」



サコモビは自分たちで作れるものである。サコモビは外に持ち出すことができる。サコモビと一緒に団地のお気に入りの場所で、自分たちの「やってみたくい」が可能になる。

5 “サコモビ”とつくる団地の風景



たくさんの「やってみたくい」にトライできるようにすると、団地の魅力に気付く、前よりずっと外に出るのが楽しくなる。サコモビと自分自身から「団地の風景」が変わり、自分の小さなまゐりが団地全体を考えるきっかけとなり、それが団地の風景を育てていく。

サコモビがあると団地の外部が生き活きとします

DAY01 子育てママのエンジョイライフ!



みんなで子供を見守る環境
 仕事帰り、団地で遊びまわっている子供たちに迎えられました。息子は捕まえた虫を箱に入れて持って来てくれて、「学園にいる大学生のお兄さんに虫の習性などを教えてもらったんだ」とうれしそうにいます。今日も放課後を楽しんで過ごせました。

つまっているサコモビ → 虫とりモビ ピクニックモビ
 つまっているサコモビ → キッチンモビ 菓産モビ プロジェクターモビ

DAY02 ひとり暮らしおじいちゃんの土いじりライフ!

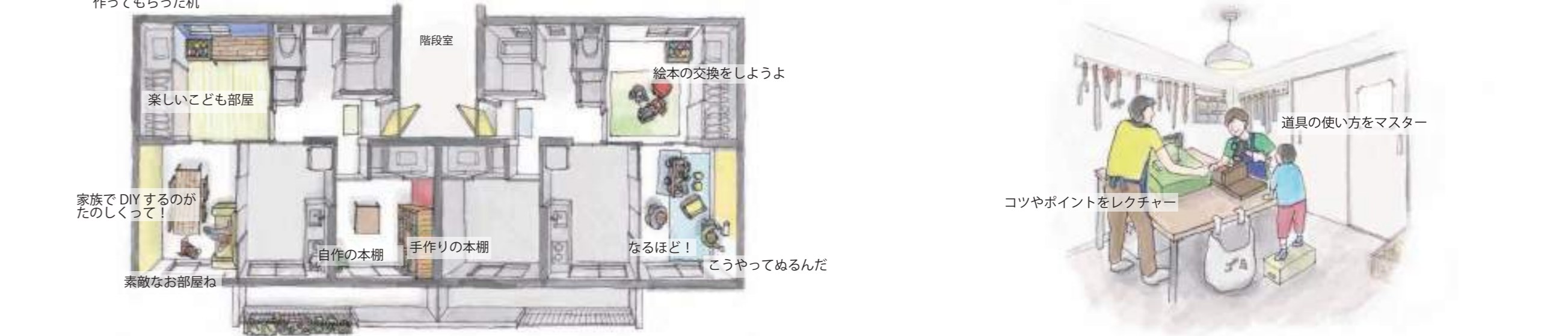


趣味から仲間を広げていく、いきがいの創出
 昔はごろごろしているだけだった夏の午前なんかも、今じゃおひるの材料を収穫して、住棟前の畑で土いじりなんかしてやるよ。小さな再稼働も水も肥料もお近所の田中さんがたくさんゆたからって一緒に、週末は野菜の作り方を学童の子供たちに教えに行ってますよ。

つまっているサコモビ → 水まき菜園モビ コンポストモビ
 つまっているサコモビ → キッチンモビ シルバーモビ 菓産モビ

サコモビは団地の内部も良くします

DAY03 DIYバパのつくる、理想の家・くらし



つくる楽しさからはじまる、くらしの見直し
 最近は日曜大工にはまっています。DIYモビを使って本棚を自作したり息子のつくったんだ。奥の部屋の壁を黄色く塗ってみたら家が明るくなって、息子はお気に入りみたい。最近よく友達をよんで来て、得意げにしてくるよ。

つまっているサコモビ → DIYモビ シルバーモビ
 つまっているサコモビ → DIYモビ シルバーモビ

サコモビのトリセツ

サコモビ カタログ

No.1 シルバーモビ 元祖サコモビ。物を運ぶ・杖代わりになる・椅子にもなる。シンプル多機能なこれ! 難易度 ★★☆☆☆	No.2 キッチンモビ コンロ付サコモビ。採れたての食材をその場で調理しても、自宅で作った料理を運ぶのにも! ★★★★☆	No.3 プロジェクターモビ プロジェクター搭載サコモビ。壁や布があればどこでも映画会!野外だからみんなでワイワイ見られる! ★★★★☆	No.4 水まき菜園モビ 水まきタンク付サコモビ。用具や肥料運ばはももちろん。運ぶだけで水がまかれるシステム。 ★★★★☆	No.5 コンポストモビ 押す中に入れた生ごみが攪拌され、堆肥ができるサコモビ。自家製肥料が作れる! ★★★★☆	No.6 ピクニックモビ レジャーシート・格納サコモビ。ランチ用キットも格納可。大人数で囲も! ★★★★☆	No.7 菓産モビ タタミにローラーがついた簡単サコモビ。複数人で持ち寄ってお花見や紅葉狩り! ★★☆☆☆	No.8 発電モビ 太陽光パネル・蓄電池搭載サコモビ。携帯の充電や家電の利用にも!防災時にも活躍! ★★★★☆	
No.9 洗濯モビ 洗濯後の衣類を入れる大きな穴と物干したて用の小さな穴をもつ広い空間で思いっきり干そう! ★★☆☆☆	No.10 虫とりモビ 虫とりかごサコモビ。左近山内の資源を使って好みの虫部屋もカスタマイズしてみよう! ★★☆☆☆	No.11 イカダモビ プール開設期間のみのレアサコモビ。水に浮かべて遊んで観おう!水が苦手な子どもがあれは問題なし! ★★★★☆	No.12 コツツモビ 移動式コツツサコモビ。寒い冬もビ。水に浮かべ遊んで観おう!水が苦手な子どもがあれは問題なし! ★★★★☆	No.13 お昼寝モビ 自分の好みの履きに杖をならせよう!持ち運び時はコンパクトに。お気に入りの木陰スポットを見つけよう! ★★★★☆	No.14 DIYモビ 金庫やドライバーなど簡単な工具が揃ったサコモビ。自転車バイクの緊急修理にも! ★★☆☆☆	No.15 麻雀モビ シンプルな机でも工夫を加えれば麻雀にも!その場でメレンジャーを集めて夜を更けよう! ★★★★☆	No.16 展示モビ イベントに関わらず、好きなときに好きな自作品を展示!仲間と連結してギャラリー化も夢じゃない! ★★★★☆	No.17-〇〇モビ あなたのアイデア募集! ☆☆☆☆☆

サコモビガイドライン

①自分たちで組み立てられる
②動き回れるのが楽しいこと
③2人以上で使うと楽しいこと
④1人で運べること
⑤実際に使おう!

サコモビができるまで

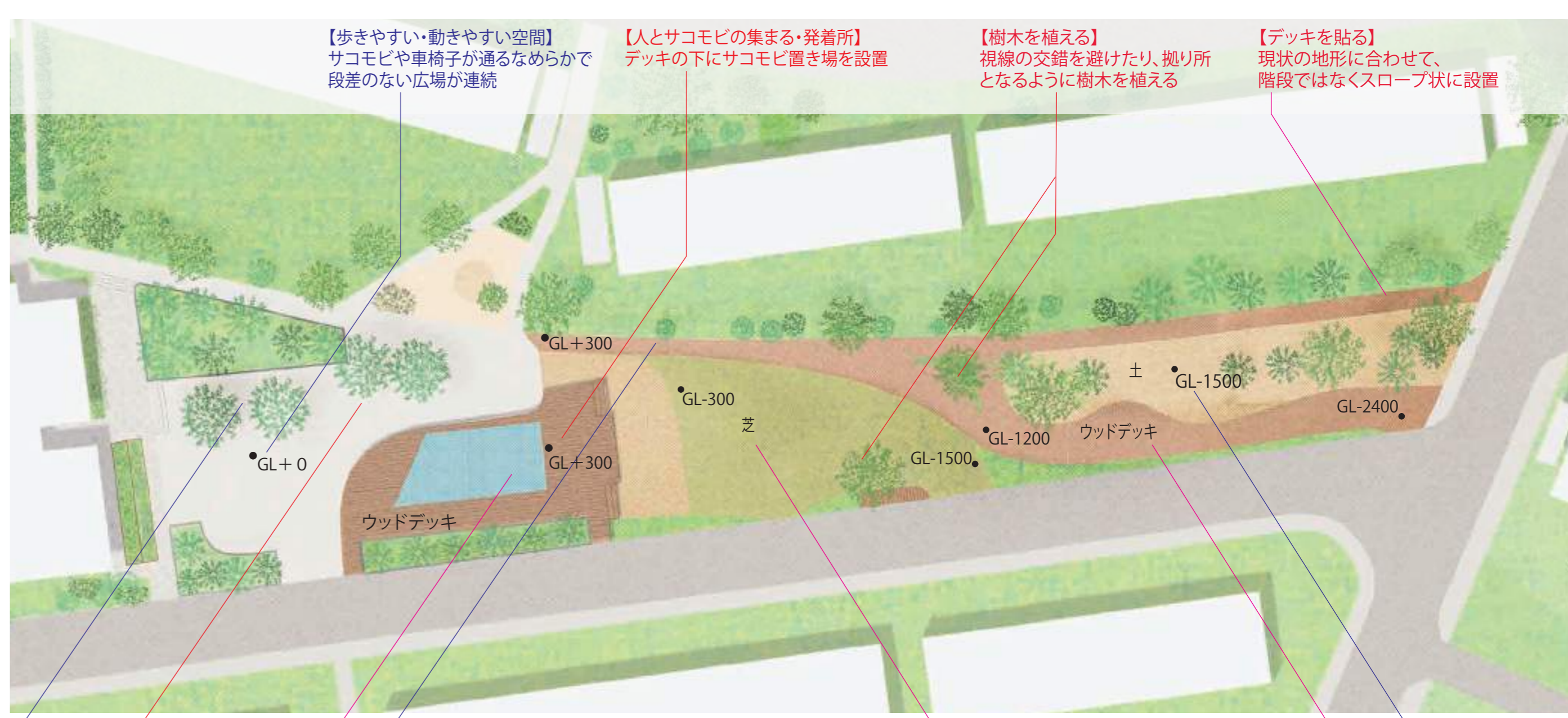
①左近山いいところ発見・着想!
②デザイン決め/型紙作成
③材料を切り出し・彫塑
④組み立て
⑤実際に使おう!

サコモビのあるくらし



様々な活動の場をつくる空間
 未利用のプールに屋根をかけイベント空間
 受生が広がりみんなで使える空間
 テッキの設置が広がる空間
 植栽が広がる小さな庭空間

サコモビをもって出かけよう!!



【歩きやすい・動きやすい空間】サコモビや車椅子が通るなめらかな段差のない広場が連続
 【人とサコモビの集まる・発着所】デッキの下にサコモビ置き場を設置
 【樹木を植える】視線の交錯を避けたり、抛り所となるように樹木を植える
 【デッキを貼る】現状の地形に合わせて、階段ではなくスロープ状に設置
 【入口を増やす】交通公園内の視線や動線を通す
 【既存の道からの引き込み】既存の道に対して、質を変えることでうまれる"いってみたい"要素
 【視線が抜ける】東端は歩行車道と車道を接続する緩衝の場になるように
 【ほほ現状維持】ケヤキの木も含め、既存の道に對して、質を変えることでうまれる"いってみたい"要素
 【高低差が生む空間】既存のプールの高低差が机にも背もたれにもいまのたまり場の雰囲気を残す
 【高低差が生む空間】人の流れが最も多い交差点であり、且つプール側との高低差により視線が行き交う
 【高低差が生む空間】ウッドデッキに囲まれた空間
 【高低差が生む空間】大人数のたまり場に

交通公園を人とサコモビのたまり場へ

左近山のさんぽみちと結節点
 花と緑のネットワーク
 サコモビステーション
 空間構成ダイアグラム

実施計画

やってみたいを、実現する。→ 左近山団地の未来を描く 実施計画

近隣且つかつから観光のある横浜国立大学建築計画研究室 (通称 lab2 ラボ2) とガーデニング、ものづくり、子育て等を一緒にいたる左近山住人とのコラボレーションを結成し、計画から運営まで住民主体の文化が根ざすことを目指しながら、「やってみたい」を共に実現させていく。ハードの整備をはじめながら、ラボ2で「やってみたい」を育んでいく。

現在	平成 28 年度	平成 29 年~30 年度	平成 31 年度以降
交通公園	舗装・樹木整備	必要に応じて整備	
中央地区	歩行ネットワークの整備 (1期) (舗装・植栽)	歩行ネットワークの整備 (2期)	
空き家	fab lab の整備	個人でカスタマイズ	新しい世界の入住

各住棟に位置する自転車置場 (サコモビ置場) に雨水タンクを設置した場合、ここに溜まった水は、サコモビによって持ち運ぶことで、花壇の水やりや庭の打ち水、屋外の掃除などに活用でき、また、日常的なサコモビの利用は、コミュニティを自然と広げる作用がある。この地コミュニティの広がりは、災害時の安否確認や相互援助等スムーズに行えることが期待できる。

■概算工事費

造成工事 (一部はつり工事)	7,500,000
デッキ工事	24,000,000
舗装工事 (土、芝等)	7,000,000
高木・低木	3,000,000
電気工事 (ワイプ、サコモビ等)	3,000,000
電気・照明	3,500,000
計	48,000,000

■災害 × サコモビ
 サコモビは、調理、発電、暖房など人々の "生活を担保する機能" を持つことと、"動く" ということから、災害時には外部環境を使った人々の生活にフレキシブルに対応可能であると期待される。また、日常的なサコモビの利用は、コミュニティを自然と広げる作用がある。この地コミュニティの広がりは、災害時の安否確認や相互援助等スムーズに行えることが期待できる。

■雨水利用 × サコモビ
 各住棟に位置する自転車置場 (サコモビ置場) に雨水タンクを設置した場合、ここに溜まった水は、サコモビによって持ち運ぶことで、花壇の水やりや庭の打ち水、屋外の掃除などに活用でき、また、日常的なサコモビの利用は、コミュニティを自然と広げる作用がある。この地コミュニティの広がりは、災害時の安否確認や相互援助等スムーズに行えることが期待できる。

* 横浜市の平均年降水量は 1699mm で、1 ㎡ の面積に降る雨を貯めると 2735 リットル (約 2735 L) の水が溜まる。これは風呂の水 13.7 杯分にあたり、1 日に換算するとジョーロ (7リットル) 1 杯分がエコに利用できる。